

ソフトバンク・ワイモバイルショップ クルーの 2026年3月卒の高卒採用をジンジブが支援開始

高校生の就職を支援している株式会社ジンジブ（大阪市、以下当社）では、ソフトバンク株式会社（以下ソフトバンク）および一部の代理店が運営するソフトバンクショップおよびワイモバイルショップのクルーの、2026年3月卒の高卒採用の支援を開始いたしました。

高校生向けの求人情数の割合が1%あまりの情報通信業でも、スマートフォンやテクノロジー面で活躍できる人材が不足しています（※1）。ソフトバンクと連携し、高校生の主体的な職業選択に向けて職種の幅を広げる後押しをいたします。



< 支援開始の背景 >

高卒者の新卒採用の求人倍率は「3.98倍（※2）」と、企業の採用意欲は高まっています。しかしながら高校生の就職活動は先生からの紹介で企業へ応募する就活が中心で、新しい産業・会社・職種についての求人への幅の広がりや、業界や職種によって偏りが生じています。特に情報通信業では、高校生向けの求人情数は全産業の中で1%あまりの割合と、求職者のニーズにこたえられていない現状があります。

また高校生の就職は内定率が高いものの、大卒に比べて1年目の早期離職率が高くミスマッチにおける課題もあります。

当社では「これから生きる人の夢を増やす」を掲げ、高校生が夢や希望を持って活躍できる社会づくりに取り組んでいます。企業へは高卒採用の支援を通じて、さまざまな業界・職種の求人への幅を広げることや、教育育成を働きかけ、高校に対しては自己理解や体験型の社会理解を育むキャリア教育支援を行っています。

この度、一部ソフトバンクショップ・ワイモバイルショップでの2026年3月卒の高卒採用を当社が支援することとなりました。これにより新卒で就職を目指す高校生に向けて情報・通信業界で働く機会を広げてまいります。

< ショップの高卒採用に関する支援内容 >

一部の運営代理店への支援内容

- 一部の運営代理店に高卒採用活動のサポートチームがつく特別プランをご用意
- 求人情報をまとめた特設ページの制作および掲載 <https://job-draft.com/group/softbank>

※ジョブドラフト Navi には、ソフトバンク株式会社の2025年3月卒の求人情報も現在公開しています。

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp

<ジンジブの高卒採用支援サービス>

ジョブドラフト Navi

高卒採用に文字情報のみを用いていた企業の「求人票」の情報を、Web サイトやアプリに掲載した高校生のための求人情報メディアです。高校生は学校の進路指導室以外でも、スマホなどからいつでも情報にアクセスできます。



・ジョブドラフト Navi : <https://job-draft.com/>

● 高校生への価値提供

- 「会社の特徴」「職種」「地域」など高校生が気になる軸で、学校に届かない求人も検索ができます
- 高校生が一番気になる職場の雰囲気、働く社員の様子や、先輩社員インタビューを、動画や写真を使って紹介します
- 先生向け求人管理システム「ジョブドラフト Teacher」を使うと、学校に届く求人情報も一緒に検索ができます

● 企業への価値提供

全国の高校でキャリア教育授業「ジョブドラフト Career」(※3) や求人管理システム「ジョブドラフト Teacher」を提供し利用する高校生を増やしています。全国の約3分の1の高校へ接点(※4)がございます。
また、高卒採用のポイント「先生」と「高校生」に知ってもらう、選ばれる活動を効果的に実践するサポートを行います。

ジョブドラフト Fes

高校生向けの合同企業説明会です。高卒採用の求人情報が公開される7月に合わせ、全国の会場で開催いたします。高卒求人を出す企業の社員と直接会い、話を聞き、求人票だけでは得られない、会社の雰囲気や情報を知ることができます。

最大の特徴は、企業が「おしごと体験」を用意することです。実際に仕事に触れ、仕事の楽しさややりがいに触れることで、将来進みたい進路について考えるきっかけをつくります。



※厚生労働省「令和5年度「高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況」取りまとめ（令和6年3月末現在）」にて

※1：全体の求人数48万件に対して情報通信業が締める求人数の割合は0.7%程度。

※2：求人倍率が3.98倍で計測を始めた昭和63年以来過去最大となった。

※3：「ジョブドラフト Career・ジョブドラフト Fes」は、2023年12月「第13回キャリア教育アワード」（主催：経済産業省）にて「優秀賞」を受賞しました。

※4：2023年4月～24年3月高校訪問数1,776校／2022年度全国高校数（含む通信制高校）5,098校（参照：文部科学省「学校基本調査」）

<運営会社>

■ 株式会社ジンジブ

本社所在地：大阪府大阪市中央区南本町2-6-12 サンマリオンタワー14階

代表者：代表取締役社長 佐々木 満秀（ささき みつひで）

設立：2015年3月（グループ創業1998年9月）

株式情報：東京証券取引所 グロース市場（証券コード：142A）

HP：<https://jinjib.co.jp/>

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp

補足資料：高校生の就職活動について

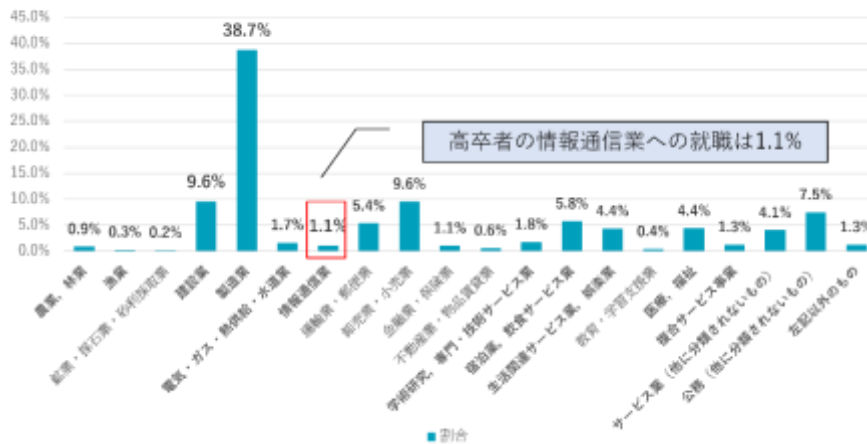
高校を通して応募を行う「高校斡旋（あっせん）」での高校生の就職活動では、毎年行政（厚生労働省・文部科学省）、全国高等学校校長協会、経済団体の3者協定により、就職活動のスケジュールや求人票の公開方法の申し合わせがなされております。応募開始から一定期間は、1社に応募に限定する1人1社応募や、応募時の校内選考、高校の先生に付与される求人票「高卒求人WEB」へのアクセスなど独自の慣行が戦後長く続いています。

●高卒採用 2026年3月卒のスケジュール

- 6月1日 ハローワークによる求人申込書の受付開始
- 7月1日 企業による学校への求人申込及び学校訪問開始
- 9月5日 学校から企業への生徒の応募書類提出開始（沖縄県は8月30日）
- 9月16日 企業による選考開始及び採用内定開始
- 10月以降 「2次応募」時期・2社応募がはじまる時期（※都道府県による）

●高校生が就く職種

製造業に就職する高校生が約4割近く占める一方で、情報通信業への就職は約1.1%（※5）と少ない現状です。



●高卒採用における課題（早期離職）

高卒者と大卒者での3年以内の離職率は、4ポイントほど差がありますが、両者の1年目の離職率の差は4.4ポイントと、もっとも大きく2年目3年目は同じが高卒が低い現状です。（※6）早期離職の要因の一つが、「就活でのミスマッチ」です。ジンジブでは、高校生が納得して就活を行えるため、求人サイトや就活イベントなどの企画を通じて業界理解と自己理解を深められるサポートを行っております。



※5 文部科学省「令和6年度学校基本調査 卒業後の状況調査」よりグラフ作成 全日制・定時制・通信制のデータを合算

※6 厚生労働省「新規卒就職者の離職状況(令和3年3月卒業者)」よりグラフ作成

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp